

地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会菊池支部

サツマイモ基腐病に負けない甘藷産地を目指して

もとぐされ

国内で感染が拡大しているサツマイモ基腐病について、県内最大の甘藷産地である菊池地域で、対策強化が急務となっています。そのため、大津町と農業普及・振興課が中心となって、各地区生産者代表（14名）とJA菊池甘藷部会及びJA菊池で構成する甘藷基腐病対策協議会を設置し会議を開催しました。協議会では防除の重要な時期に、注意喚起を実施することや家庭菜園者向けの情報提供も強化することを決定しました。

更に、生産者への講習会を開催したことで、病害まん延防止に向けて地域が一丸となって対策を講じる機運が高まっています。

野菜振興協会菊池支部では、農業技術課や農業研究センター等の協力により作成した資料を管内全ての甘藷生産者151名（255ha）へ配布すると共に、近隣地域へデータを提供するなど取組みを強化しています。

※サツマイモ基腐病は平成30年に沖縄県、鹿児島県において国内で初めて確認され県内でも令和2年に確認された、いもの腐敗等を起こす病害。



甘藷基腐病対策協議会の様子



講習会の様子